



市報

発行所 佐賀県鳥栖市役所 1部5円

昭和35年12月21日第3種郵便物認可

毎月1回10日発行

(昭和40年12月10日発行 第128号)

12月



農場で庭木の即売

平田町の市実験農場は、1月12日と13日に、庭木の即売をします。約100種類の苗木があり格安。

大量購入の場合は配達も引受けします。

県展に12氏が入選

第15回佐賀県展は11月19日から26日まで県体育館でひらかれたが、本市からは写真入賞3点、入選7点があったほか、書で入賞1点と洋画、日本画でそれぞれ1点づつが入選があった。

写真▼佐賀新聞社賞＝川原義巳(神辺合町) ▼県文化館奨励賞＝篠原真(儀徳住宅) ▼佳作賞＝才田良美(山浦町) ▼入選＝福永孝義(田代昌町) 平川政美(元町) 古賀伸吉2点

(儀徳住宅) 友清環(儀徳住宅) 福永静雄(姫方町) 下川円於(古野町) 書▼県文化館奨励賞＝野田晒石(元町)

洋画▼入選 多々良清弘(立石町) 日本画入選＝吉岡乙次郎(山浦町)

年賀状は22日まで

- 1 元旦に間に合わせたい年賀郵便物は、12月22日までに局へ出して下さい。市内あてと、その他の地方あてに区別してそれぞれ紐でたばねて下さい。
- 2 小包郵便物は12月15日までにお願いします。とくにお歳暮やカレンダー等の大型郵便は早目に。小包は12月16日以降の引受は制限されることがありますので注意して下さい。

- 3 あて名は正しく書いてください。とくに小中学生あての郵便物には必ず〇〇方と父兄や保護者の名をお忘れなく。
- 4 戸ごとに表札や郵便受箱を取りつけてください。

鳥栖郵便局

今月の税金

固定資産税(3期)と保険税(5期)は12月25日まで

市民の動き (11月1日現在)

人 口			世帯数
総数	男	女	
+158	+103	+55	(+54)
44,576	21,257	23,319	9,750

上段は前月との比較

清潔な水を豊かに

上水道工事の入札おわる

じゃ口をひねるとほとぼしる水。家庭の主婦にとって水道はたいへん便利なものです。電気釜、電気そうじ機、冷蔵庫などと並んで、家庭に

電気ポンプが取り入れられたのはごく当然の成りゆきでしょう。しかしちよつとお待ちください。

× ×

43年の給水開始地域

轟木町 元町 秋葉町 本町 本鳥栖町 藤木町 今泉町 真木町の一部 古野町 大正町 鎗田町 東町 本通町 京町 布津原町 田代昌町 田代新町 田代上町 田代外町 田代大官町 田代本町の一部 神辺合町 首根崎町 原町の一部 桜町 松原町 宿町 山浦町の一部 原古賀町 儀徳町 幸津町

鳥栖に上水道がない？

厚生省でもビックリ

わたしたちの生活にもっとも大切なことは、水がじゃ口から出るということではなく、その水が衛生的によいものだという事ではないでしょうか。

鳥栖市には4万4,000人が住んでいます。そのうち市営などの簡易水道を使用しているのはわずかに15%の6,780人にすぎません。

85%の人が昔ながらの井戸水で生活しているのです。しかも、鳥栖保健所の調べによるとその井戸水は飲料に適当でないものが少なくないということです。

これでは、近代的な工業都市として躍進いちじるしい鳥栖市民としては、ほんとに恥ずかしい話です。厚生省の係員が、鳥栖に上水道がないときいてびっくりしたということですが、無理もありません。

その上、この井戸水がだんだん少

なくなってきました。昨年秋から冬にかけて市内の

あちこちで井戸の掘り直しや、水不足の話が持ちきりだったことはご存じでしょう。わたくしたちの生活が向上すればするほど水の使用量はふえていくのですが、それだけでなく地下水そのものが少なくなっているのは事実です。

43年春には70%に

給水可能

このような事情から、今年の1月鳥栖市は上水道建設を決めました。幸い県が新宝満川から水を取って工場に給水する、東部工業用水の工事を実現しましたので、この水を上水道の水源にわけてもらえます。もし水源を市で建設すれば、別に1億円近い金がかかるといえますから、鳥栖の上水道建設は遅れたとはいえないへんよい機会をとらえたといえるでしょう。

しかも電気ポンプに比べると市営

上水道の料金がいくらか安くなる計算です。安い上により清潔な水を豊富に使えるのですから、これにこしたことはありません。

さる11月18日には建設工事の入札を終え、浄水施設と配水池の建設を1億582万円、石綿配管の布設を7,490万円、鉄管工事を6,600万円それぞれ3つの業者が請負いました。工事は43年の春に第1期工事を完成し、さっそく約6,500戸に給水できます。これは全戸数の約70%にあたります。

火事のときも安心

また配水管には100メートルないし200メートルおきに消火せんを付けます。いざ火事という場合には、これによってす早く放水できるわけです。消火せんにはホースを取りつければ、水圧のもっとも低い田代大官町でも15メートルから20メートル、水圧の高い轟木町では実に50メートルの高さに水が吹き上げます。

便利な積み立て

市では8月末から上水道加入の申し込みをおねがいしており、11月15日までで2,835戸の申込みを受け付けました。各家庭の配管工事の都合もありますので加入申し込みは早目に市の水道課へおねがいます。引込み工事代金としては少なくとも1万2,000円ほどかかる予定ですが、鳥栖郵便局では、このための積立制度をつくって毎月集金していますので、ご利用になれば便利かと思えます。

県内7市の水道普及状態

昭和40年3月31日現在

市名	人口	給水人口	上水道	簡易水道	専用水道	普及率
佐賀市	131,677人	111,412人	83.6%	0.3%	0.7%	84.6%
唐津市	75,692	47,118	58.7	2.9	0.6	62.2
鳥栖市	44,486	6,780	—	12.8	2.5	15.2
多久市	38,059	15,243	—	8.4	29.5	40.0
伊万里市	70,796	29,739	23.3	13.6	4.7	42.0
武雄市	37,223	11,748	27.2	2.2	—	31.5
鹿島市	37,183	22,856	53.2	7.7	—	61.4
合計	435,116	244,896	平均48.4	平均5.7	平均3.9	平均56.3

簡易水道は5,000人以内に給水する水道。専用水道は社宅、病院などで100人以上に給水する水道。

年が明けた1月12日と13日に、初めての農業祭が開かれる。市になって11年、この間に新農村建設事業や農業構造改善事業など、新しい施策が行なわれて、鳥栖市の農業もたいへん変わった。この10年を記念して今日の農業の姿を描き出し、さらに今後の目標をみんなで考えようというのが農業祭のねらい。

各農協、農業改良普及事務所などの協力で盛りだくさんの催しが計画されている。会場は中央公民館、市民集会所、消防署前の広場。また、

自衛隊音楽隊の演奏や農民の演芸大会なども予定されている。農業祭のおもな内容は次のとおり。

表彰式（1月12日午前9時・中央

くりの基礎、栄養料理の実演、新しい炊事用品、寝具などよりよい生活用品の展示など。

農機具展示（消防署前の広場）

業者による各種農機具の展示会。

年が明けたら農業祭

× ×

庭木の即売会も

農業祭が開かれる1月12日と13日に市実験農場では庭木の即売会をする。同即売会は12月1日から3日までも開いたが、たいへん好評だった。およそ100種類の庭木を格安で即売する。

公民館) 苗代、多収穫、農業技術みかん、ぶどうなどすでに審査を終えたものの表彰式。

農事資料展（中央公民館） 稲、麦そ菜の栽培法や、農薬や肥料の使い方などの資料展示。

生活改善（市民集会所） 食事づ

日曜日の急病も安心

市内の医院で当直制

日曜日や祭日に医院が休みのためたいへん困った経験はありませんか。このようなことがないように、12月から日曜や祭日も市内の医院が交替で診療をすることに決まりました。いわゆる当直医の制度です。市内の開業医を八班に分け、1班が3人づつで当直をします。原則として当直医以外は休みですから、急病なのにかかりつけの医師が留守だという場合には、当直医の診療を受けてください。

12月12日（2班）…三輪堂医院（外科、元町・電話2281番）、古賀医

院（内、宿町・3204）、片淵医院（婦、大正町・2539）

12月19日（3班）…北村

医院（外、秋葉町・3456）、宮崎医院（内、東町・2083）、塚本医院（婦、本町・2446）

12月26日（4班）…藤戸医院（外・内、藤木町・2506）、橋本医院（内・小、秋葉町・2002）、原医院（婦、本町・2648）

1月1日（5班）…有吉医院（外・内土井町・3526）、竹下医院（内、本町・3518）、近藤医院（眼、鎗田町・2802）

1月2日（6班）…中村医院（整外、鎗田町・3066）、大原

医院（内、本通町・3270）、白水医院（婦・外、本通町・2426）

1月9日（7班）…古野病院（整外、元町・3722）、倉元医院（内・小、本町・2430）、梁井医院（眼、本町・2845）

1月15日（8班）…古賀医院（外、京町・3771）、村上医院（小、鎗田町・2450）、中島医院（耳、東町・2375）

1月16日（1班）…枝川医院（外、東町・2987）、高尾院医（内、京町・2328）、黒岩医院（耳、鎗田町・3415）

（※切り抜いて保管してください）

結核予防にもっと関心を

わずか50%の受診率

10月から11月にかけて18日間にわたって行なった結核予防のレントゲン検診は、対象者1万4,056人のうち受診者が50%の7,100人という低調だった。さらに地区別にみると田代60.0%、基里50.6%、鳥栖49.2%、麓49.0%、旭47.9%という順序だった。

結核による死亡数は全国で第7位に落ちているとはいえ、働きざかりの人びとが犯され、50代になっても減らないまだまだ恐ろしい病気。

係では、自覚症状がないからとレントゲン検診を避けないで、予防と早期発見に関心をもってほしいとい

っている。

お正月前にお忘れなく

今年ももうすぐ終わろうとしています。みなさまには何かと出費の多い時期かと思いますが、もうひとつお忘れなく、納税をお願いいたします。12月は末日まで、また土曜の午後もしも日曜日でも係員は出勤しますので、どうぞよろしく。

差し押さえなどにならないよう納税をすませて明るい正月を迎えたいものです。

希望者の半分は採血不能

11月18日、市役所前広場で採血車しろはと号による採血が行なわれた。献血希望者は53人だったが、実際に採血できたのは26人だった。採血できなかった27人のうち4人は血管が細いため、23人は血液が薄い（比重が小さい）ため採血できなかった。とくに女性の血液が薄いという。

国の経済悪化で市税の伸びにぶる

40年度上半期の財政状況

市では毎年5月と11月に、市の財政状況を公表しているが、このほど今年4月から9月までの財政状況を発表した。おもな内容は次のとおり

弾力欠く今年度予算

40年度の市財政は国の経済状況の悪化により、39年度後半から工場の誘致が期待できない上に、すでに誘致した工場も工場設備の拡大をしないため市税の増収速度が落ちた。

その上、制度が変わったために市税や国からの交付税、国・県の補助金などの財源が制約を受けている反面、市政を行なうのに必要な義務的経費や都市計画事業などの県営事業負担金等の支出が多くなり、財政運営の弾力性がにぶっている。このため10月の市報でも述べたように長期財政計画を作り、財政構造を健全なものにたてなおしていくと同時に市民の福祉を向上させるよう計画している

40年度一般会計の当初予算ならびに補正予算は次のとおり。

当初予算 前述のように、歳入面で市税の伸びが望まれないのに、歳出面で職員

のベースアップによる人件費の増加、都市計画事業等

の県営事業負担金がふえた。さらに昨年度からのし尿処理場、朝日山用地の買収、消防庁舎等の事業が、40年度当初予算から支出されることなどによって、当初予算は骨格的な予算となったが、その柱とした方針は次のとおりである。

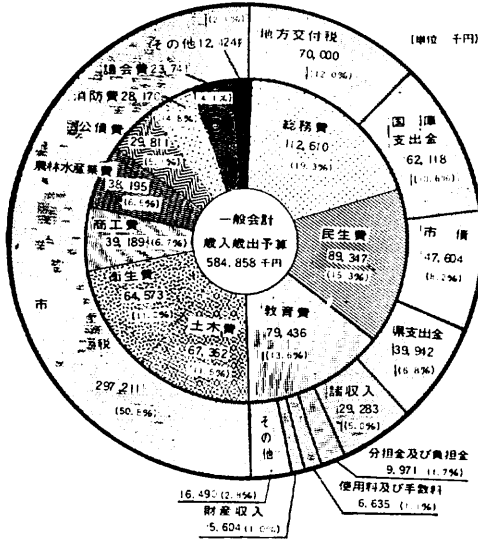
欠員不補充で人件費おさえる

- 1 人件費の増加を抑えるために市職員の欠員は補充しないこと
- 2 物件費や消費的経費は、物価の上昇によって益々伸びて行く傾向にあるので、これを39年度9月末予算額(38年度実績の2分の1)を基準とした。
- 3 投資的経費については、39年度の実績を維持し、必要な事業を重点的に取り上げた。

以上の結果、40年度の歳入歳出当初予算額は5億599万円となった。

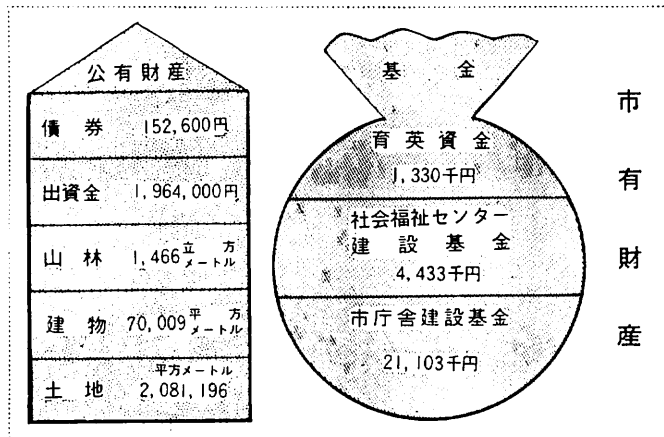
6月に上水道事業の特別会計を新設

6月の補正予算 9月定例市議会までに長期財政計画を策定することをたて前として、当初予算から経常経費400万円を削減し、補助事業の街路事業費600万円を含め、一般単独事業の防じん舗装工事および側溝



特別会計

会計名	予算額
国民健康保険	90,892千円
公益質屋	4,102
採石場	12,502
住宅事業	63,226
簡易水道事業	4,480
育英資金	1,057
応急生活資金	1,762
用品調達	6,500
農業生産基盤整備事業	2,101
地方振興関係	182,775



整備事業等の緊急な事業を行なうのに必要な予算1,226万円を補正し、総額は5億1,825万円となった。

また、この時から水道事業特別会計を設け3億5,500万円の事業費を継続事業で着手するため1,000万円を計上した。


9月に九工試負担金を追加

9月の補正予算九州工業技術試験所の設置に伴う負担金や日住対策事業費3,619万円をはじめ、総額6,600万円を追加して予算総額は5億8,485万円となった。また40年度の特別会計予算は、それぞれの事業に

応じて事業運営の正常化を図ることにして、必要な最少限度額を見込んで編成した。


市 民 税	
市税の構成	124,624 (41.9%)
総額	297,211 (単位千円) 119,227 (40.1%)
固定資産税	
市たばこ消費税	27,484 (9.2%)

市税の1人当たり負担額



市民税	2,805円
固定資産税	2,684円
合計	6,691円

市税の1世帯当たり負担額



市民税	12,853円
固定資産税	12,296円
合計	30,653円

電気ガス税	20,301千円(6.8%)
軽自動車税	5,473千円(1.9%)
木材引取税	102千円(0.1%)

借入先別	市債の現在高(一般会計)	目的別
大蔵省資金運用部	¥ ¥ ¥ ¥ ¥	教 育
146,730千円	¥ ¥ ¥ ¥ ¥	57,633千円
農 林 務	¥ ¥ ¥ ¥ ¥	衛 生
65,711	¥ ¥	66,689
郵政省簡易保険局	¥ ¥ ¥ ¥	消 防
39,475		9,330
銀 行	¥	土 木
12,915		29,732
県	¥	農 業
9,659		44,585
損害保険会社等	¥	そ の 他
9,330		13,012
思 紹 組 合	¥	退 勤 手 当
8,500		6,905
職 員 共 済	¥	市 民 団 体 等 共 済 組 合
6,000		41,274
	¥ 1個が	土 木 以 外 管 理 費
	□ 1千円	8,555
		農 林
		12,678

特別会計の市債現在高

会 計 名	市 債 額
公 益 質 屋	194
住 宅 事 業	75,820
農 業 生 産 基 盤 整 備 事 業	4,224
地 方 振 興 関 係	343,944

件数に達しています。

このような好成绩のかげの力といえるのが市母子連盟(岡すぎ会会長会員470人)の方々の奉仕です。というのは、本来国民年金の保険料は各人が市役所に行き、印紙を購入して手帳にはるという自主納入方式が立て前。しかしこれではわずらわしい上に納め忘れることも心配されますので、市では36年4月、年金の発足した当時から母子連盟に保険料のとりまとめをお願いしています。

母子連盟の方がたは忙しい毎日の中で、献身的な奉仕を続けてくださっているのです。

国民年金 35才以上は今年中に加入を

国民年金の老令年金を受けるには原則として60才までに25年以上保険料を納めていなければなりません。年金制度の誕生したのが昭和36年4月1日なので、そのときすでに31才以上だった人は年令に応じて保険料の納入期間を24年から10年までとくに短縮してあります。だから現在35才の人では60才までにあと24年しかないのです。今年中には加入しないと短縮された期間すら満たすことができずに年金が受けられません。これは35才以上の人、つまり大正5年4月2日から昭和5年4月1日までに生まれた人全部にあてはまります。ですから35才以上の人には今年中に


加入してください。また最近20才になつたばかりの人でうっかり未加入というようなことのないよう早く加入手続きをしてください。市民課

年金収納に母子連が奉仕

鳥栖市の国民年金加入者は、現在6,000人をこえ、加入率では92%と順調に伸びています。また年金融資による福利厚生施設も、下野保育所、いずみ園、基里地区プール、麓地区プール、鳥栖北地区プール、協栄会館と県内ではもっとも多い

新時代のレジャーはあなたの庭で……

庭づくりレジャー設計のご相談に応じます



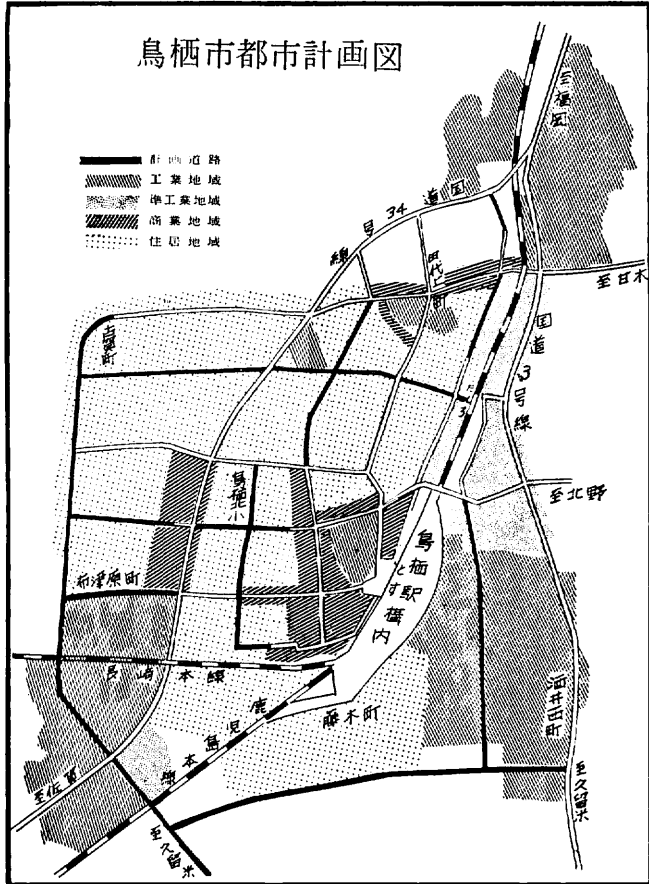
庭・公園設計
施工・緑地建設
鳥栖市
清鳳園
市安楽寺町
電話三五三一

新築は都市計画と相談して

わたしたちは、家を借りるとか新築しようとするときには、できるだけ静かな美しい環境を望みます。しかし土地を買ったら、家を建ててはいけないところだったということがないように、鳥栖市の都市計画について知っておいてください。

都市計画では、将来建設する道路予定線はもちろんですが、その上に市全域を住宅地域、商業地域、工業地域、準工業地域とわけています。これを用途地域指定といいます。この指定地域には建ててよいものと建ててはいけないものが法律によって決められています。別表でわかりますように、商業、工業、準工業地域であっても、住宅を建ててはいけないとは決まっています。だからといって地域指定を無視して家を建てたのでは、工場の騒音や工場廃液に悩まされる住宅がふえることになります。これでは住みよい、きれいな町づくりはいつまでたっても望めません。

ですから土地を買いたい方、家を新築しようという方は、まず建設課の都市計画係でご相談ください。



指定地域内に 建てられるもの 建てられないもの (×印は建てられない)

建 物 地 域	指定地域内に 建てられるもの 建てられないもの (×印は建てられない)																									
	舞踏場・観覧場 キヤバレー・待合場	劇場・映画館	料理店	病院	旅館・ホテル	飲食店	理用商店	供用商店	図書館	学校	住宅・寄宿舎 共同住宅・下宿	診療所	公衆浴場	寺院・教会社	養育院・託児所	50M以下の車庫	50M以上の車庫	営業倉庫	工場 A	工場 B	工場 C	工場 D	汚物処理場・屠場	ゴミ焼却場・火葬場	専用品・公会堂	その他の建築物
住居専用地域	×	×	×	×	×	×	×									×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
住居地域	×	×															×	×	×	×	×					
商業地域																			×	×						
準工業地域																			×							
工業地域	×	×	×	×	×					×																
工業専用地域	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																

文教地区、臨港地区、特別工業地区、その他特別用途地区については、地方公共団体の条例による。

- (註) ① 建築基準法第48～54条及び別表第二～三を参照
 ② ●工場A…建築基準法の別表第二(1)項に掲げる工場(危険物、悪臭、騒音、による公害大なるもの)
 ●工場B…建築基準法の別表第二(3)項に掲げる工場(原動機を使用する作業床面積150平方メートル以上の工場その他業種よりみて公害中程度のもの)
 ●工場C…建築基準法の別表第二(2)項に掲げる工場(原動機を使用する作業床面積50平方メートル以上の工場その他業種よりみて公害比較的小なるもの)
 ●工場D…上記A、B、C以外の工場(公害小なるもの)
 ③ その他の特別用途地区としては、特殊産業地区、小売店舗地区、卸売店舗地区、公館地区等が考えられている。
 ④ 風致地区は知事許可となる。
 ⑤ 敷地が地域地区にまたがる時は過半を占めている地域地区に属するものとする。

学生会をつくろう

大学生の親睦を深め、郷土の発展に少しなりと役立ちたいと「鳥栖地区学生会」の結成を思い立ちました

鳥栖から通学している大学生は約250人、東京などで下宿通学している学生を合わせると300人は越すと考えられます。これだけ多くの大学生がいながら、今のところ学生相互間の連絡がまったくとれていませんもっとみんなが親睦を深め、学校や社会または人生の問題を語り合い視野を深めることは私たちの生活をいっそう有意義なものにすると思います。どうか市内の大学生全部が積極的にご参加くださるようお願いいたします。

発起人代表

- 九州大学法学部3年 下岸義公(京町電2373番)
- 北九州大学外国語学部3年 伊東正敏(本町二電2560)

どうなった温泉招待

今夏の温泉招待の抽選券付大売出しは、100名を日田温泉へ招待と銘打ちながら、8月18日新聞折込みによる当選番号発表ではわずか25名、そのうちからさらに何人が当選されたかわかりません。このようなその売出しは絶対にしないよう商工会議所へご注意ください。 一市民

(お 答 え)

100名をご招待

勘ちがいなさっているようですので説明します。8月18日発行のチラシには「各組共通下三桁」と明記して25箇の番号を発表しました。

番号券は3万枚発行しこれを15組に分けていますから当選番号は25の15倍で750あるわけです。この750のうちから、さらに8月23日の抽選で旅行招待者と粗品贈呈者を決めたのです。しかし実際には、3万枚の番号券のうち商店に残ったものがだいぶんありますので、23日に会議所へきた番号券は270枚でしたこの270枚のうち抽選で100名を温泉旅行へ招待し、あとの170名全員に粗品をお贈りしました。

当選者の氏名もわかっていますのでなお不審にお思いでしたら会議所へおいでください。

鳥栖商工会議所

投稿おねがい 市政への疑問や建設的なご意見などは、どしどしお寄せください。紙上で匿名はかまいませんが、原稿には住所氏名をはっきり書いてください。

ごめいわくをかけるようなことはいたしません。

公給領収証は必ず

料理店、旅館、バー、喫茶店などを利用したら必ず公給領収証を受取りましょう。

佐賀県税事務所

市営住宅の入居者きまる

今年度分の市営住宅は、村田団地に12戸と壺方団地に28戸完成し、10月20日公開抽選の結果、次のとおり入居者がきまり11月中に入居した。申し込み者は86人で、2人に1人の当選率だった。

入居者氏名(番号は住宅番号)

- 村田団地…①大久保哲 ②田中佐江子 ③緒方勝一 ④森下元紀 ⑤今村文雄 ⑥江口博 ⑦豊田倫夫 ⑧大石力広 ⑨古賀正春 ⑩加藤藤一 ⑪内野優 ⑫吉田正行
- 壺方団地…⑬中村重行 ⑭梅田康次 ⑮野口安博 ⑯野見山睦吉 ⑰高尾克郎 ⑱岡本忠二 ⑲市川孝司 ⑳矢羽田敬喜 ㉑松隈敦 ㉒佐々木実男 ㉓江崎孝豊 ㉔黒岩文二 ㉕大房正夫 ㉖今村幸一 ㉗江崎秀雄 ㉘森田繁喜 ㉙坂田静雄 ㉚村山孝 ㉛斎藤横 ㉜直家照次 ㉝久保静男 ㉞豊増内匠 ㉟天本照秋 ㊱田中のぼる ㊲千葉安子 ㊳楠政行 ㊴原昌之 ㊵田中博

選挙人名簿の異議決定

市選挙管理委員会事務局は11月5日から19日まで同事務局で、今年9月15日現在で作った基本選挙人名簿の縦覧をした。名簿を見にきた人は34人でそのうち9人から異議の申立てがあった。異議は申請もれによる名前のもれや誤字などで、関係人員は102人になり、これらの異議は11月22日と12月6日の選挙管理委員会決定された。

前号訂正 2ページの消防庁舎の記事のうち、総工費1億2,800万円は「1,280万円」のあやまりでした。

お 歳 暮 に 郷 土 の 銘 酒

酒 王 桜 源

桜源酒造株式会社吟醸

今年の赤い羽根、共同募金は各世帯割当分として総額77万8,300円をお願いしました。みなさまの暖い募金が11月25日までで71万170円届けられています。また歳末助け合い募金にも17万760円いただきました。

心からお礼申し上げます。また例年のように総額29万8,700円の特別なご寄付をいただきましたので名前をひろういたします。

共同募金 (11月25日現在)

2万5,000円…久光製菓 1万5,000円…中央軒 1万円…松田麒麟造 5,000円…キューピー鳥栖工場 鳥栖精神病院 太田種鶏場 九州三共 4,000円…九州積水工業 エクニットパイプ 日清製粉 BSサイクル工業 3,000円…フランスベッド 鳥栖倉庫 稲葉照志 紅屋呉服店 ニッカウキスキー オリエンタルコンクリート 菱光コンクリート 大和ハウス BSカンツリークラブ 江見製袋 2,500円…義肢製作所 九州亜鉛鉄工 泰弘産業 2,000円 協栄会 鳥栖衣料 綿万ふとん店 田中金物店 鉄道弘済会 九州弘済食品 聯合紙器 サンウェーブ工業 丸福平田印刷所 天本石油店 太平石油 三養基興業所 日本通運 玄々堂病院 鳥栖木材工業 本所運送 1,500円…平川商店 白水鉄工所 一口亭 占野農機 西村タクシー ABC製菓 原モーターズ 三養基運送 別府製材所 矢野プレス工業 井手運送 中尾工業所 1,000円…みやき酒場 佐賀酒販 佐賀電気工事 古野病院 中央ホンダ 三輪堂医院 西町郵便局 万洋商事 鳥栖木材市場 兼行酒販 片濱産婦人科 三養基米穀 村上医院 中村整形外科 ヤクルト 青果市場 黒岩医院 倉元医院 原医院 松雪印刷 梁井眼科 竹下医院 フジヤ眼地店 みやま醤油 北村医院 日山源市 タツヤ家具店 日乃丸洋品店 枝川外科 丸清家具店 中島医院 宮崎医院 鳥栖ブロック 内田製材所 庵本精肉店 江崎薬局 はとや洋品店 エルム洋

愛の募金

装店 吉原木工所 三交石油 成富乾物店 藤戸医院 長野富次郎 塚本産婦人科 高尾医院 鶴田乾物店 橋本医院 喜多村石油 重松医院 吉松医院 鳥栖自動車専門学校 サンライズ食品 江頭医院 大平電気 田代食糧販売所 阿部組 大新工業所 西日本木材工業 石橋産業 農協プロパン 内林医院 山口医院

日の丸商事 古賀建設 原田農機 不二工業所 協和木工所 竜医院 古賀医院 横尾貞美 古賀医院 有吉医院 古賀医院 古賀歯科 中島文作 渡辺木材店 野下医院 500円…梶山康臣 中村自転車店 西部石炭 龍岡商会 基山鉄工所 近藤医院 佐賀屋呉服店 久保酒店 松田飲料 共立殖産 伊藤井戸工務店 井上スポーツ 原塩店

原呉服店 緒方食堂 有馬春夫 林一雄 樋口酒店 竜尾健市 岩谷塗料店 船津古物店 白水医院 藤本精肉店 あげまき 広木酒店 加藤果物店 松隈種苗店 油屋書店 豊福飼料店 永文堂 高島はきもの店 中村写真館 水月 寿屋酒店 大塚豊店 大橋安次郎 下岸靴店 宮地新聞店 銀鳥 吉田鉄工所 吉竹モーターズ 佐藤かまぼこ店 武藤酒店 平川商店 堀部運送 水田屋菓子店 高尾洋服店 白羊 吉富ドレメ学院 林亮輔 伊藤酒店 黒田鮮魚店 本寿建設 白水材木店 佐藤定雄 朝日薬店 共同養鶏場 船越石油店 中村正美 中村輝 旭タクシー 天本小作 協同飼料店 岡時計店 白水旅館

300円…酒井輪業 池上商事 高田鮮魚店 天吹酒店 坂井漬物店 八坂陶器店 岸電気商会 西川ミシン店 中村安式 竹本乙吉 光安岩雄 松隈助次 野田善作 200円…山内薬局 鳥屋 中山三郎 白石石油店 鳥栖小=4,401円 鳥栖北小=2,477円 田代小=843円 基里小=2,872円 麓小=752円 旭小=600円 河内小=78円 高田分校=175円 鳥栖

中=1,890円 田代中=560円 基里中=1,793円 麓中=714円 旭中=776円 鳥栖園=615円 いずみ園=619円 白鳩園=415円 下野園=825円 田代園=1,000円 めぐみ保育園=1,220円

歳末助け合い (11月25日現在) 6,000円…梶山ツタエ 3,000円…太田素真



次の方がたから寄付をいただきました。ありがとうございます。

社会福祉費へ ▼田代昌司藤田勲さん (父熊太郎さんの香典返し) ▼田代大宮町長家武利さん (父留蔵さん) ▼田代新町津田謙壯さん (父正夫さん) ▼松原町橋本あやさん (夫一介さん) ▼幸津町増田義明さん (妻共代さん) ▼牛原町古賀ワカさん (夫安市さん) ▼幡崎町時津未男さん (父松太郎さん) ▼鎗田寺崎正さん (母リキさん) ▼諸富町千田和彦さん (長男博彦さん) ▼京町山本ヨシノさん (母高尾ヒデさん) ▼神辺町松本勝市さん (母ヤヲさん) ▼田代外町住宅大石リヲさん (夫勝晴さん)

育英資金へ ▼今泉町紫村次晴さん (父次男さん) ▼森木町伊東新さん (父貞さん) ▼今泉町末宗亮章さん (父堅二さん)

学校保育所の備品 ▼柚比町埋金森男さん (妻マスエさん) ▼江島町古沢敏さん (母サキさん) ▼村田町三角薫さん (夫正史さん) ▼飯田町高尾学さん (二男浩さん) ▼昭和40年度鳥栖小卒業生 (代表・松隈一郎さん) ▼本町大石市太郎さん ▼鳥栖中第18回卒業生 (代表・蒲原文雄さん) ▼曾根崎町榎藤繁保さん

